

ZEV-1000施工要領書

ZEV-1000(耐震・耐沈下用樹脂フレキ)



施
工
手
順

1. 作業前の確認

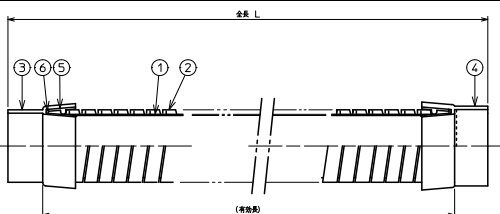


表1 部品表

品番	部品名	材質
1	内チューブ	軟質塩ビ(PVC)
2	外チューブ	硬質塩ビ(PVC)
3	ソケット(挿し型)	硬質塩ビ(PVC)
4	ソケット(受け型)	硬質塩ビ(PVC)
5	ロックリング	硬質塩ビ(PVC)
6	水膨張ゴム	EPDM

表2 製品長

口径	有効長	全長	最大全長
50	400	455	4000
75	500	580	4000
100	600	700	4000
125	800	930	4000
150	1000	1164.5	4000

- 口径、長さが適正か
- シール面に損傷が無い
- 傷やへこみがないか

2-1. 接着剤の塗布及び接続 (塩ビソケットとZEV-1000との接続)

②塩ビソケット ①ソケット(挿型)

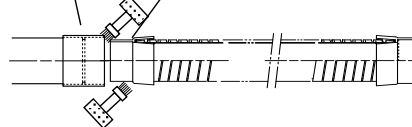
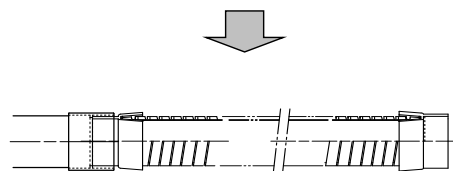


表3 差込深さ

口径	差込(挿)
50	30
75	40
100	50
125	70
150	84.5

接着剤を①塩ビソケット受け口(内面)
②ZEV-1000ソケット(挿型)両方にムラなく塗布する。

※接着剤の塗布は①→②の順番で行って下さい。



接着剤塗布後、表3の寸法位置まで速やかに挿入し、戻らなくなるまで保持する。はみ出した接着剤は拭き取る。

2-2. 接着剤の塗布及び接続 (塩ビ管とZEV-1000との接続)

②ソケット(受型) ①塩ビ管

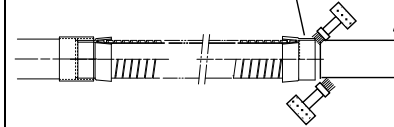
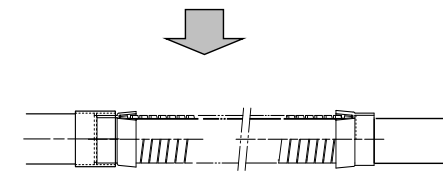


表4 挿入深さ

口径	差込(受)
50	25
75	40
100	50
125	65
150	80

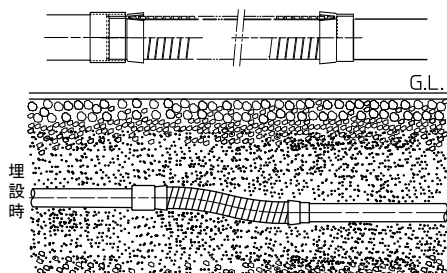
接着剤を①ソケット受型(内面)と
②塩ビ管の外両方にムラなく塗布する。

※接着剤の塗布は①→②の順番で行って下さい。

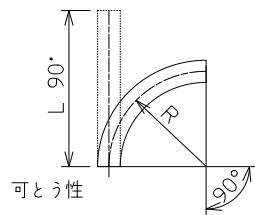


接着剤塗布後、表4の寸法位置まで速やかに挿入し、戻らなくなるまで保持する。はみ出した接着剤は拭き取る。

完成



曲げ半径と必要長



口径	必要長 L _{90°}	曲げ半径 R
50	510+15	320以上
75	770+25	490以上
100	930+30	590以上
125	1030+40	650以上
150	1200+50	760以上

※Rは許容曲げ半径
※L_{90°} 必要長はチューブを90°
曲げるのに必要の長さです。

⚠ 注意事項

- 1) 本製品は排水・雨水専用です。圧力配管など、他の配管には使用しないで下さい。
- 2) 引張りの施工はしないで下さい。
- 3) 外装のコイルが外れるような無理な曲げはしないで下さい。
- 4) 60℃以上の高温水は流さないで下さい。
- 5) 釘などによりフレキに傷を付けないように注意して下さい。